

ソトダン21 平成28年度総会・特別オープン講演会

5月27日
(金)開催

伯楽星の生みの…育ての…
(株)新澤醸造店 代表取締役兼社氏 新澤巖夫 様

『究極の食中酒』

ソトダン21は今年度も定期的な研修会や建築視察・勉強会を実施してまいりますので是非多くの方々の御参加をお願い申し上げます。今年度第一回は震災から5年経過・震災により大きな打撃を被った宮城県の酒造会社の5代目社長をお迎えしてどのように復興してきたか…又 大手酒造メーカーが主流の中で宮城の小さな酒蔵が生き残り・販路を拡大してきたかについてお話して頂きます。後半は【ZEH】元年と言われる今年既にイロイロな補助事業がスタートしており、今まで以上に国の施策が判りにくくなってきておりますので、ソトダン21賛助会員であります(株)エクセルシャノン様の小野リーダーより施策を解り易き整理して説明して頂きます。当日の懇親会の日本酒は全て新澤酒造様のお酒を用意しておりますので懇親会にも御参加して頂きますようお願い申し上げます。

○ 日時 平成28年5月27日(金) 15:00~17:20

受付14時45分から

○ 会場 アステイ45 16階 ACU1613号
(札幌市中央区北4条西5丁目) 011-272-3838

○ 定員 80名

懇親会会場はセンチュリーロイヤルホテル
3階 ルミナス(17時30分開始予定)

○ 受講料 一般(会員以外) : 1,000円

○ 懇親会費 : 5,000円/一人

特別講演会プログラム

時間	研修会内容
15:00	開会挨拶 ソトダン21 会長 (株)竹口組代表取締役 竹口祐司
15:05 16:05	《究極の食中酒・伯楽星はどのようにして生まれたか》 (株)新澤醸造店 代表取締役兼社氏 新澤 巖夫様
16:10 17:10	《省エネ普及施策とZEH》 (株)エクセルシャノン 営業本部付リーダー 小野 義彦様
17:10~	閉会の挨拶 ソトダン21副会長 (株)鈴木工務店 専務取締役 佐藤浩巳

主催・ソトダン 21

後援: 住まいの雑誌リプラン(株)北海道住宅新聞・(株)北海道住宅通信社

新澤 巖夫氏 紹介



新澤 巖夫氏

東京農業大学(醸造科学科主席卒業)後 新澤醸造店にて杜氏として働く。新澤醸造店は明治6年創業・143年の歴史を誇った酒蔵です。往事は土井晩翠が蔵の銘柄(愛宕の松)を句に詠み愛した。しかし平成12年を迎える頃には普通酒が98%と厳しい経営環境・県内の鑑評会では下から二番目と(廃業)の言葉が見え隠れしていました…その蔵に5代目として大学を卒業したばかりの巖夫氏が宮城県最年少の杜氏として戻った…そこから大きな変貌が始まりました……

普通酒主体の酒造りを90%純米酒にするという一見無謀と思われる舵取りを行いました…巖夫氏のこだわりが始まりました…若干20歳・最年少で【利き酒選手権】で全問正解で優勝した巖夫氏の意図とした酒造りが始まっていきました。30歳で社長に就任・その時の売り上げが1億円・10年後の現在は10倍近くになって世界へ販路を広げております。往年の(愛宕の松)に究極の食中酒の(伯楽星)・近年はリキュールの製造販売等に加え・女性の杜氏の育成・後輩の東京農業大学醸造学科の実習生受け入れ等を人材育成にも積極的に動いております。震災後地元の酒蔵が全壊した為に川崎町に移転しましたがより美味しい日本酒作りに邁進しております。

大手ハウスメーカー主体の住宅産業と同じような日本酒の世界で宮城県の小さな醸造店が拘りをもって作った(伯楽星)が平成16年のJAL国際線のコンペに勝ち抜き日本を代表する地位を確立・その後FIFA・W杯南アフリカ大会オフィシャル酒・JALのファーストクラス採用で世界に羽ばたく小さな酒蔵に変身してきました…今回はその基調な体験等を話して頂きます……



サッカーの中田英寿氏と

懇親会の日本酒は全て新澤醸造店の品です

【お申込先】 ソトダン21事務局 アキレス(株)北海道営業所 (担当: 土田)
FAX : 0133 (73) 9590 E-mail: shidayachi2727@gmail.com
お問い合わせ : 0133-73-9598